

## 文化・芸術

### 「サボテン」

1963年、インク、グワッシュ、紙  
63・8センチ×49・7センチ  
（一般財団法人野見山暁治財団寄贈）

### 野見山暁治（1920～2023年）

昭和から平成令和の時代を生き、80年に及ぶ画業の仲で独特の絵画を探究し続けた画家・野見山暁治。2023年6月102歳で亡くなりました。

このほど当館では、アトリエに残された膨大なデッサン、コラージュから25点の寄贈を受けました。

本作が描かれた1963年の夏、野見山はスペインを旅しています。翌年6月には、12年間滞在した欧州から帰国しますが、その直前までマドリッドに過ごしました。

本作は、現地の植物や樹木に取材した作品のためのデッサンです。当時関心を強めていた水墨画への希求が感じられます。「筆で物の感じを掴（つか）む、実態を感じさせる表現」が試みられました。

（小此木）



### 〈名画の扉〉

大川美術館2024年新収蔵作品から